



岩江中だより

第 19 号

発行日：平成28年11月25日
発行：三春町立岩江中学校
電話：0247-62-8290
FAX：0247-62-8380
E-mail：iwae-j@fcs.ed.jp

学校経営基本方針『こころ豊かに、たくましく』～「共に」語り合い、分かち合い、成長する学校～

しばらく学校だよりを出せないでいました。“家庭や地域と共にある学校づくり”をめざす岩江中学校としては申し訳ない思いでいっぱいです。これから再び、お知らせできなかった部分も織り交ぜながら、できる限り学校からの情報発信を心がけますので、ご一読いただき、感想等をお寄せいただければ幸いです。また、どうぞよろしく願いいたします。

【寒さが厳しくなってきました！ ～冬季の事故防止に全力を。～】

季節は秋から冬へと移ろい、登校してくる子どもたちの吐く息が、朝日に輝いて、その白さを濃くしています。保護者や地域のみなさまには、日頃より、子どもたちの登下校の交通安全や事故防止にお心配りをいただき、心より感謝申し上げます。

これから年末・新年を迎え、寒さが本格化してきます。学校前の道路は傾斜がきつくと、一旦スリップしたら止まるのに苦勞するほどです。いわゆる、道路の“ブラックアイス”状態もよく見られる現象です。進路指導と同様、「すべった」は厳禁です。

まもなく、年末年始の交通事故防止県民総ぐるみ運動も始まります。早期にスタッドレスタイヤ等に履き替えると共に、交通事故防止「三つの10運動」（①10分早めの出発 ②10パーセント減速 ③十分な車間距離）の推進に努めましょう。



【PTA拡大委員会お世話になりました！ ～緑風祭がさらに楽しくなりました。～】

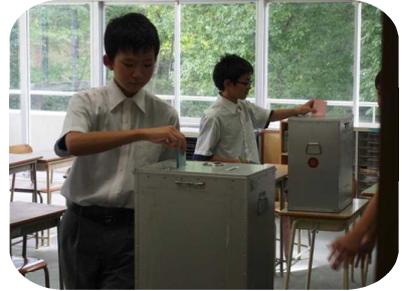
岩江中学校の一大行事「緑風祭」。その緑風祭へむけた取り組みに関連した話し合いを中心にPTA拡大委員会が開催されました。バザー、昼食販売など、文化祭を側面から盛り上げてくださる活動が円滑に進むようにと、役員や委員会のみなさんが夜遅くにもかかわらず、お集まりいただきました。おかげさまで、10月22日（土）の緑風祭の本番はとても思い出に残る楽しく充実した活動となりました。

特に、これから、3年生は受験期を迎えます。進路への挑戦は、時には、苦しく、つらいこともあります。そんなとき自分（たち）を支えてくれるのが、「緑風祭」のような、みんなで協力して楽しく過ごせた思い出です。PTAのみなさんはその頼もしい協力者です。温かい思い出を胸に、厳しい受験競争に立ち向かっていきます。お疲れのところ、ありがとうございました。



【本番さながらの投票が行われました！～生徒会役員選挙・立ち会い演説会実施～】

3年生が受験期を迎える中、その3年生が中心に取り組んできた前期生徒会活動を引き継ぎ、さらに、よりよい岩江中学校生徒会にしていくため、後期の生徒会役員選挙が実施されました。立ち会い演説会では、各候補が生徒会活動のさらなる充実をめざし、真剣に自分たちの岩江中学校生徒会を見つめ直し、よいところは引き継ぎ、改善点は具体的にその方法まで考え、よりよい生徒会活動に対する自らの主張を聴衆に訴えていました。投票は各学年にわかれ、町役場・選挙管理委員会からお借りした実際の投票箱へ。候補者全員が、これから、学校のリーダーとして、ますます成長してくれることを心より願います。



【おいしいデザートづくり！～学習をとおして将来の生活が豊かになります。～】

校長室を出ると、そこは、お菓子の国でした。三角巾にマスクをかけたパティシエたちが、パイ生地をつくり、果物を洗っていました。途中経過と完成品が下の写真です。実においしいような芸術作品がお皿の上ののっていました。

知識・理解だけにかたよらない、これからの人生をより豊かにおくっていくための学習もまた大切なものです。生きていく上での「食」についての学習は欠かせません。三春中同様、本校におきましても「食育」は大事な指導となっています。ごちそうさまでした。



【新人戦、応援ありがとうございました。～それぞれ成果と課題が見つかりました！～】

6月の総合大会・県中大会を経て、3年生中心の部活動から1・2年生中心の部活動にかわって3ヶ月、暑い夏の練習も乗り越えて、子どもたちはとてもがんばってくれました。新人戦を前にして行われた激励会では、各部キャプテンからのメッセージの他、学校に残る生徒全員からの応援をうけ、新人チームは決意を新たにいたしました。

現在、各協会主催の大会等も少なくなり、この時期からが、来年6月の総合大会の結果を左右する重要な時期となります。新人チームのみなさん、部活動時間は短くなりますが、時間を有効に使い、中身の濃い練習をして、この時期こそ他のチームに差をつけましょう。

